

2013年11月13日

株式会社 電通
代表取締役社長執行役員 石井 直
(東証第1部 コード番号: 4324)

平成26年3月期第2四半期連結累計期間の業績のお知らせ

- － 売上高 1兆823億円（前年同期比 17.5%増）、売上総利益 2,691億円（同 65.5%増）、
営業利益 192億円（同 12.8%減）、経常利益 240億円（同 21.6%増）、
四半期純利益 101億円（同 8.4%増）－

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）は、平成25年11月13日、東京・汐留の電通本社ビルで取締役会を開き、平成26年3月期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～9月30日）における連結および単体の決算を確定いたしました。

<上期の決算概況>

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国は緩やかな回復基調が続いているものの、欧州における財政問題の長期化や新興国経済の成長鈍化などにより、先行き不透明な状況で推移しました。一方、日本経済は、デフレ脱却に向けた大胆な金融緩和策や経済政策を背景に、輸出企業を中心に企業業績の改善や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかに回復しつつあります。

当社グループは、英国の大手広告会社 Aegis Group plc（以下「イージス社」という。平成25年3月26日付で Dentsu Aegis Network Ltd. に商号変更）を買収し、世界110カ国で事業を展開する本格的なグローバル企業として、新たな一歩を踏み出しました。

これに併せ、2013年度を初年度とし、新たに策定した中期経営計画「Dentsu 2017 and Beyond」では、既存の広告ビジネスの枠組みを超えた新しいマーケティング・コミュニケーションを創造し、比類ない当社グループ独自の価値を提供する次世代エージェンシー・ネットワークとなるために、全世界で顧客の事業をサポートするネットワークの構築と、デジタル時代の先頭を行く統合的なソリューションの開発・提供を推進してまいります。加えて、強みである日本市場においても収益性を高めていくことで、持続的成長の実現を目指してまいります。

第1四半期連結会計期間からイージス社の業績を連結損益計算書に反映しております。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1兆823億60百万円（前年同期比 17.5%増）、売上総利益は2,691億93百万円（同 65.5%増）となりました。買収（イージス社の買収を含む）により生じたのれん償却額134億6百万円およびその他無形固定資産償却額74億20百万円を計上していることなどから、営業利益は192億84百万円（同 12.8%減）となりましたが、為替差損がな

くなったことなどから、経常利益は240億49百万円（同 21.6%増）、四半期純利益は101億34百万円（同 8.4%増）となりました。

また、のれん等償却前営業利益は401億11百万円（同 65.5%増）となりました。のれん等償却前営業利益は、会計上の営業利益に、買収（イージス社の買収を含む）により生じたのれん償却額およびその他無形固定資産償却額を足し戻したものです。

事業別業績は、広告業では、売上高 1兆529億1百万円（前年同期比 18.1%増）、売上総利益 2,583億39百万円（同 70.5%増）、セグメント利益 172億86百万円（同 12.5%減）でありました。

情報サービス業では、売上高 342億91百万円（前年同期比 2.9%増）、売上総利益 103億84百万円（同 0.9%減）、セグメント利益 7億27百万円（同 28.3%減）でありました。株式会社電通国際情報サービスのグループ各社が当セグメントの対象会社となります。

その他の事業では、売上高 79億54百万円（前年同期比 4.6%減）、売上総利益 17億77百万円（同 2.2%減）、セグメント利益 4億20百万円（同 9.0%減）でありました。

所在地別業績は、日本では、売上総利益 1,432億52百万円（前年同期比 6.3%増）、のれん等償却前営業利益 264億14百万円（同 29.7%増）、海外では売上総利益 1,264億98百万円（同 348.0%増）、のれん等償却前営業利益 137億34百万円（同 266.4%増）でありました。

なお、当連結会計年度から、売上総利益を当社グループの経営管理指標の一つとして設定したことにより、各セグメントの売上総利益を開示しております。

また、海外子会社など、決算日が12月31日の会社については、原則として当第2四半期連結累計期間には、平成25年1月1日～平成25年6月30日の6カ月間の実績を反映しております。

連結業績には当社単体の業績が大きく影響しております。当第2四半期連結累計期間における当社単体の業績は、売上高が7,175億83百万円（前年同期比 6.1%増）、売上総利益は1,006億53百万円（同 7.8%増）、営業利益は183億90百万円（同 30.6%増）、経常利益は297億27百万円（同 101.8%増）、四半期純利益は231億37百万円（同 185.3%増）となりました。

当第2四半期累計期間の連結業績および単体業績の詳細につきましては、
<http://www.dentsu.co.jp/ir/> をご覧ください。

■参考：連結決算の範囲

連結決算の範囲となる「連結子会社」は 676 社、「持分法適用関連会社」は 56 社、所在地別では「日本」94 社、「海外」638 社、事業別では「広告業」709 社、「情報サービス業」16 社、「その他の事業」7 社であります。

<通期の業績見通し>

当第2四半期連結累計期間の業績は、当社単体を中心に国内の業績が好調であったことなどから、想定を上回る結果となりました。今後についても、引き続き国内の広告市場が堅調に推移すると見込まれることなどから、平成25年11月11日に発表しましたとおり、平成25年5月14日に公表した通期の業績見通しを上方修正し、表記のとおりとしています。

(単位:百万円)

平成26年3月期 (2013年度)	第1四半期 (4~6月)	前年同期比	第2四半期 (7~9月)	前年同期比	第2四半期 連結累計期間 (4~9月)	前年同期比	5/14公表の 通期見通し	11/11公表 の修正後の 通期見通し (4~3月)	前期比
売上高	514,229	+14.9%	568,130	+20.0%	1,082,360	+17.5%	2,283,400	2,292,000	+18.1%
売上総利益	122,882	+60.7%	146,311	+69.8%	269,193	+65.5%	571,800	578,500	+67.2%
営業利益(損失)	▲717	—	20,001	+59.5%	19,284	▲12.8%	58,500	65,600	+12.2%
経常利益	1,450	▲87.4%	22,599	+172.7%	24,049	+21.6%	58,700	72,400	+22.7%
四半期(当期)純 利益(損失)	▲3,698	—	13,833	+299.5%	10,134	+8.4%	19,100	33,100	▲8.9%

(参考)

(単位:百万円)

平成26年3月期 (2013年度)	第1四半期 (4~6月)	前年同期比	第2四半期 (7~9月)	前年同期比	第2四半期 連結累計期間 (4~9月)	前年同期比	5/14公表の 通期見通し	11/11公表 の修正後の 通期見通し (4~3月)	前期比
のれん等償却前 営業利益	10,032	▲4.9%	30,079	+119.9%	40,111	+65.5%	100,100	107,800	+71.5%

なお、当社単体の通期業績見通しは、売上高 1兆5,000億円(前期比 6.2%増)、営業利益 454億円(同 26.9%増)、経常利益 579億円(同 48.1%増)、当期純利益 374億円(同 32.7%増)といたします。

<配当について>

配当につきましては、平成25年5月14日に公表いたしましたとおり、中間配当を16円とし、年間で32円を想定しています。

今後も、継続的・安定的な配当を株主還元政策の基礎と据えつつ、財務の安全性・健全性の維持と、デジタル領域、グローバル領域を中心とした成長領域への投資原資確保とのバランスを踏まえ、中長期的な事業成長による企業価値向上に努めてまいります。

以上

(注) 将来の事象に係る記述に関する注意

本業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断をしたものであり、潜在的なリスクや不確定要素等の要因が内在しています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。

平成26年3月期 第2四半期連結累計期間の業績

自 平成25年 4月 1日
至 平成25年 9月30日

株式会社 電 通

・当第2四半期累計期間の業績(記載金額は百万円未満を切り捨て表示)

(1) 四半期連結貸借対照表

科 目		前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)	増減率 (▲は減)
資産 の 部	流動資産	1,122,602	1,089,308	▲3.0%
	固定資産	1,082,966	1,203,874	+11.2%
	資産合計	2,205,569	2,293,182	+4.0%
負債 の 部	流動負債	1,317,554	1,017,348	▲22.8%
	固定負債	279,377	459,345	+64.4%
	負債合計	1,596,931	1,476,693	▲7.5%
純 資 産 の 部	株主資本	570,419	696,862	+22.2%
	その他の包括利益累計額	14,076	96,593	+586.2%
	少数株主持分	24,141	23,033	▲4.6%
	純資産合計	608,637	816,489	+34.2%
負債及び純資産合計		2,205,569	2,293,182	+4.0%

(2) 四半期連結損益計算書

科 目	前第2四半期連結累計期間 (平成24年4月1日～9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～9月30日)	増減率 (▲は減)
売上高	921,036	1,082,360	+17.5%
売上総利益	162,654	269,193	+65.5%
営業利益	22,110	19,284	▲12.8%
営業外収益	4,723	11,458	+142.6%
営業外費用	7,050	6,694	▲5.1%
経常利益	19,784	24,049	+21.6%
特別利益	192	3,224	+1573.2%
特別損失	2,249	3,325	+47.8%
税金等調整前四半期純利益	17,727	23,948	+35.1%
四半期純利益	9,349	10,134	+8.4%

(3) 四半期連結包括利益計算書

科 目	前第2四半期連結累計期間 (平成24年4月1日～9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～9月30日)	増減率 (▲は減)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,278	10,700	+4.1%
その他の包括利益合計	▲1,171	83,328	—
四半期包括利益	9,106	94,028	+932.5%